

なくそう斑点米!

草刈りEXPO

目指せ一等米

斑点米の原因になるカメムシ類の増殖抑制のため

草刈り重点推進期間

第1回 6月14日(土)▶6月23日(月) 第2回 7月5日(土)▶7月14日(月)

◎推進期間内に農道・畦畔・休耕田・河川堤防等雑草地の草刈りを実施しましょう。

◎第1回一斉草刈りから**3週間以内**に第2回一斉草刈りを実施しましょう。[例]6/15日に1回目の草刈り実施→7/6日までに次の草刈りを実施

◎昨年は各地で、斑点米による格落ちが多く見られました。

農道畦畔の草刈りの徹底に加え、穂揃期頃の防除を徹底しましょう。

草刈りのポイント

1 計画的な草刈り

第2回推進期間の草刈りは早生品種の出穂前までに終了しましょう。

2 こまめな草刈り

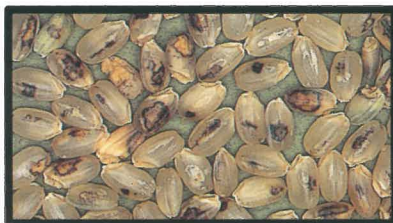
期間の前後を含めて、雑草が繁茂しない状況に維持しましょう。

3 刈った草の処分

刈った草を放置しておく、カメムシの生息場所になるので処分しましょう。

4 防除薬剤の効果をも高めるために

- 水田に殺虫剤を散布するときは、畦畔の雑草が繁茂していないようにしましょう。
- 病害虫の薬剤抵抗性の発達を抑えるため、同じ成分を含む育苗箱施用剤と本田処理剤の連用を行わないようにしましょう。



アカヒゲホソミドリカスミカメ



オオトゲシラホシカメムシ

カメムシの被害を受けた米



アカスジカスミカメ
体長約5~7mm



アカヒゲホソミドリカスミカメ
体長約5~6mm



オオトゲシラホシカメムシ
体長約6~7mm



ホンバリカメムシ
体長約9~11mm

斑点米防止対策3・2・1・0運動展開中

③ 週間以内に ② 回の草刈りと、原則出穂後 ① 回防除で、斑点米 ① をめざそう!

■岩船・新発田・新潟地域農業振興協議会

■各市町村病害虫防除協議会

■下越病害虫防除協議会